

## 第49回 東京都空手道選手権大会実施要項

- 1 名称 第49回東京都空手道選手権大会
- 2 主催 (一社)東京都空手道連盟
- 3 主管 (一社)東京都空手道連盟
- 4 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
- 5 場所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117  
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
- 6 日時 組手・形個人戦・形競技団体戦  
(1)2019年 6月23日(日) 午前 9時30分開会 ※形競技団体戦は、形競技個人戦終了後に行う。  
(2)大会係員・役員・審判員集合 午前 8時30分  
(3)選手受付時間 午前 9時00分～  
(4)審判会議 午前 8時40分～
- 7 競技種目
- |             |          |   |
|-------------|----------|---|
| (1)一般男子の部   | ア 形競技個人戦 | イ 組手競技個人戦<br>(ア)軽量級の部 = 65Kgに満たない体重のクラス<br>(イ)中量級の部 = 65Kg～75Kgに満たない体重のクラス<br>(ウ)重量級の部 = 75Kgを超える体重のクラス |
| (2)一般女子の部   | ア 形競技個人戦 | イ 組手競技個人戦   |
| (3)少年男子の部   | ア 形競技個人戦 | イ 組手競技個人戦   |
| (4)少年女子の部   | ア 形競技個人戦 | イ 組手競技個人戦   |
| (5)形競技団体戦の部 |          |   |
- 8 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
- 9 競技方法 (1)形競技個人戦
- ア トーナメント方式で旗判定にて行う。  
イ 敗者復活戦は行わない。  
ウ 3位決定戦を行う。  
エ 1回戦～準々決勝戦まで赤・青同時に2名で競技する。  
オ 準決勝戦・3位決定戦・決勝戦は、赤・青順に1名ずつで競技する。  
カ 赤・青どちらか棄権の場合は競技を行わず、出場選手はコート外の入場位置で判定を行う。  
又、赤(青)が途中で演武を中止した場合でも、青(赤)は演武を続行する。  
キ 5名審判とする。
- ク 形の選定
- (ア)1・2回戦(2回戦まで)は、全空連第1・第2指定形に限定し、同じ形を繰り返し演武してもよい。  
(イ)3回戦～決勝戦及び3位決定戦は、「全空連得意形リスト」の中から選定し、同じ形を一切演武できない。又、1・2回戦で演武した全空連第1・第2指定形は演武できない。  
(ウ)形競技は1回戦から「形エントリーシート」を採用して、規定通りに運用する。  
\* 形競技出場選手は、個々に「形エントリーシート」を準備して試合に臨むようお願いいたします。  
(1) 各回戦の競技開始に当たって、指定事項を記入した「形エントリーシート」をコート係員に提出する。  
(2) 当該「形エントリーシート」は各コートの審判団コート長が管理及びチェック用として運用する。  
(3) 各試合後の勝者は同上コート長から、各自の当該シートを受け取って次回戦に向けて準備する。
- (2)組手競技個人戦 ※組手競技において、「新ルールを適用」する。
- ア トーナメント方式にて行う。  
イ 敗者復活戦は行わない。  
ウ 3位決定戦を行う。  
エ 競技時間と勝敗
- (ア)全種目の1回戦～準決勝・3位決定戦の競技時間は、2分間フルタイムとする。  
(イ)一般男子の部 軽量級・中量級・重量級の決勝戦の競技時間は、3分間フルタイムとする。  
(ウ)全種目の1回戦～準決勝・3位決定戦の勝敗は、競技時間内に6ポイント差がついた時又は競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。  
(エ)全種目の決勝戦の勝敗は、8ポイント差がついた時又は競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。
- オ 一般男子の部は、以下の選手残数になった時点で、係員の指示で必ず計量検査を受ける。  
①軽量級 32名 ②中量級 16名 ③重量級 8名  
※但し、各クラスの出場人数によって計量受検対象者数が変わる場合がある。

(3) 形競技団体戦

- ア 1チーム3名で演武して競技する。3名のうち1名が欠けても失格となる。  
チームの編成は、正3名 と 補欠1名 の4名までとし、16歳以上の性別・階級は自由とする。
- イ トーナメント方式で旗判定にて行う。
- ウ 敗者復活戦は行わない。
- エ 3位決定戦は行わない。
- オ 決勝戦まで、赤・青順に1チームずつで競技する。
- カ 赤・青どちらか棄権の場合は競技を行わず、出場チームはコート外の入場位置で判定を行う。
- キ 5名審判とする。

ク 形の選定

- (ア)1回戦～準決勝戦までは全空連第1・第2指定形に限定し、同じ形を繰り返し演武できる。
- (イ)決勝戦は「全空連得意形リスト」の中から選定し、これまでに演武した形は演武できない。
- (ウ)決勝戦に限り、決勝戦で演武した形の「分解」を行う。  
「分解」の制限時間は、演武開始の礼から分解演武終了の礼まで6分間を超えてはならない。

※形競技団体戦選手登録は、5月15日(水)を〆切り期限とする。登録選手の入れ替えは大会当日の開会式時まで可とするが、必ず書面にて変更を申し出る。

10 国体出場選手選考 2019年度の形・組手競技の国体出場選手は、選考委員会において選考し、理事会において決定する。

11 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

12 傷害処置及び対策

- (1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。  
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (2)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4)本大会には必ず保険証を持参する。

13 参加資格

- (1)(一社)東京都空手道連盟、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であること。
- (2)一般男女の部出場選手は、黒帯保持者又は有段者(会派段位可)とする。少年の部はこの限りではない。

<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

14 参加申込と参加出場費

\*「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区都市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。

\*参加出場費 個人戦 : 1種目1名につき 3,000円 (2種目出場者は、6,000円/1名)  
形競技団体戦 : 1チームにつき 4,000円

\*「参加申込み書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限は、2019年5月15日(水)まで 必着とする。

(1)「参加申込み書」: 都空連事務局への「電子データ申込み書」の配信に限定する。

※各区都市連盟で一括して申し込むこと。

(2)「参加出場費」: 別紙の指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

15 「追加申込み(都・全空連会員登録追加を含む)」と「申込みデータ変更」について

\*「追加申込み書」と「申込みデータ変更」は「電子データ」配信に限定及び「参加出場費」は振り込み送金に限定する。

当該データ配信及び参加出場費送金の〆切期限は、2019年5月24日(金)まで 必着とする。

※最終〆切期限 5月24日(金)までに「申込み書」及び「参加出場費」を受理できない場合、出場することができないことがあるので  
ご注意ください。

16 申込み確認

申込み〆切期限の 5月15日(水)から概ね一週間以内に、都空連事務局から区都市連盟宛てに、「種目別出場選手リスト」と  
「種目別ゼッケン番号」が配信されるので、内容と「ゼッケン番号」を各連盟で責任をもって確認及び通達する。

(1)組手競技の安全具

※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とする。  
 なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

※メンホーは、JKF メンホーⅣ型以上とする。(JKF メンホーⅠ～Ⅲ型は不可。)

- ア 全種目 : (ア) JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を装着する。  
 (イ) 胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)
- イ 少年男子・一般男子 : ファールアップを空手衣の中に着用する。(必着)
- ウ 少年男女の部は、インステップガードとシンガードを着用する。(必着)
- エ 一般男女の部は、インステップガードとシンガードを着用する。(必着)

(2)服装

- ア 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(マーク等は白布縫い付けで覆う)
- イ 形競技団体戦は、区郡市名入りの胸マーク以外は一切認めない。  
 また、金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等)の着用は一切認めない。
- ウ 女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
- エ 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
- オ 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。
- カ 赤・青帯(全空連検定品)は、各自準備して使用する。

競技者の服装ルール(抜粋参考)

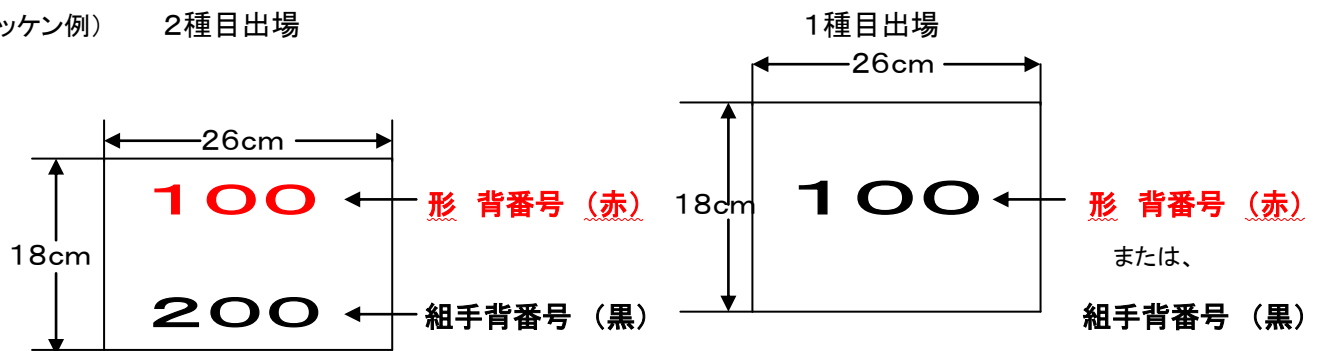
- ・JKF 理事会によって許可された以外のストライプ、ふち飾り、又は名前の刺繍のない白の空手着を着用する。
- ・髪を1つに束ねるための目立たないゴムバンドは2つまで認められる。
- ・帯の長さは、結び目の両端から約15cm残る長さとする。但し、大腿部の4分の3以下の長さとする。
- ・上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くしてはならない。上着の袖をまくってはいけない。
- ・ズボンの長さは、すくなくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。又、裾をまくり上げてはならない。

(3)ゼッケン

- ア ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
- イ 背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
- ウ ゼッケンは、荒縫いでも全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
- エ サイズは下記寸法 = 約 B5判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。

「形」背番号を「上に赤文字」 「組手」背番号を「下に黒文字」

(ゼッケン例) 2種目出場



- (4) 出場不適當と思われる選手は、出場させないことがある。
- (5) 出場選手は空手衣にて、開会式と閉会式には全員必ず参加しなければならない。
- (6) 組手競技のみに出場する選手も、開始式10分前までに競技場に入り、空手衣で開会式に参加する。
- (7) 各コートでの呼び出し時間に遅れた場合は、棄権とみなしますので特に注意をする
- (8) 理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として棄権となるので注意する。
- (9) 東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。

※重要

都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区郡市につき6名をお願いしています。  
 大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市連盟は大変な負担ですがご協力をお願いします。  
 (担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)  
 集合日時 : 2019年 6月23日(日) 午前 8時30分 時間厳守  
 集合場所 : 東京武道館 主競技場 本部席前  
 \* 差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。  
 \* 差遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えない場合がありますので厳守願います。